



平成 17 年 4 月 22 日

各 位

会 社 名 兼松日産農林株式会社
 代 表 者 名 取締役社長 富 永 紀 彦
 (コード番号 7961 東証・大証第 1 部)
 問 合 せ 先 経営企画室長 山 村 哲之輔
 TEL (03)3265-8231

平成 17 年 3 月期 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 16 年 11 月 10 日の中間決算発表時に公表した平成 17 年 3 月期 (平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 17 年 3 月期 連結業績予想数値の修正(平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	26,000	790	350
今回修正予想(B)	24,100	710	200
増 減 額(B - A)	1,900	80	550
増 減 率(%)	7.3	10.2	-
(ご参考)前期実績(平成 16 年 3 月期)	26,620	493	162

2. 平成 17 年 3 月期 個別業績予想数値の修正(平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	25,000	760	320
今回修正予想(B)	23,300	660	240
増 減 額(B - A)	1,700	100	560
増 減 率(%)	6.8	13.2	-
(ご参考)前期実績(平成 16 年 3 月期)	25,740	462	133

3. 修正の理由

木材・住建事業およびジオテック(地盤改良)事業は前期比増益となりましたが、自動釘打機事業の連結ビスの国土交通大臣認定書写の偽造問題により、売上高および経常利益が前回公表した予想値を下回ることとなりました。

また、同問題の処理費用を特別損失に計上したことにより、当期純損失が見込まれることから、上記のとおり業績予想を修正いたします。

なお、同問題の処理費用は、連結ビス使用住宅の調査費用、補強費用等として住宅補強対策費 790 百万円を見込んでおります。

当社は、今回の問題を改めて深く反省し、多大のご迷惑とご心配をおかけしたお客様ならびに投資家の皆様、関係各位の信頼を取り戻すべく社内管理体制の強化と企業倫理の向上に取り組み、二度とこのような事態を引き起こさぬよう誠心誠意努めてまいります。

改めてお詫び申しあげるとともに、引き続きご支援くださいますようお願い申しあげます。

上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上